

それぞれのなかで、個人の自體性を確立し、責任を果すべきあり方について検討した。

## F 調査や資料の作成

- a, 本県全域にわたる婦人団体の組織活動状況ならびに問題点  
 b, 婦人学級の開設状況ならびに学習内容の傾向  
 c, 県単実験婦人学級, 委嘱婦人学級の実施経過  
 資料としては、以上の調査の結果と各地の実践報告などをまとめ、
- ・婦人教育(34年度) (34, 7, 31)
  - ・婦人会の運営, 活動はどうであるべきか。(34, 8, 20)

として刊行し、婦人教育をすすめるための参考としてきた。

## G 協力して行った他の事業

- a, 県婦連合長研修会  
 6月30日～7月1日 会津若松市  
 b, 県婦連政治教室  
 11月15日 会津 会津若松市  
 11月27日 県北 県婦人会館  
 11月25日 県中 郡山市公民館  
 12月20日 県南 塙町集会場  
 12月9日 浜南 内郷市民会館  
 11月29日 浜北 相馬市中村  
 c, 県PTA大会  
 7月25日 磐城市小名浜  
 d, 県婦人大会  
 10月4日 平市  
 e, 県母親大会  
 6月4～5日 福島市

## H 婦人教育指導員の設置

- a, 趣旨  
 婦人教育は年ごとに進展をみつつあるが、これが健全な発展をはかるための指導態勢の強化がさげばれ、要望されてから久しいものがある。これに応えるために県下16出張所毎に「婦人教育指導員」を委嘱し婦人教育の進展をはかる。

### b, 34年度婦人教育指導員氏名

出張所	氏名
伊達	古宮千代
信夫	大竹乃夫子
安達	喜古玉喜
安積	折笠ヨシノ
岩瀬	蓬田ヨウ
西白河	鈴木アキノ
東白川	木村文江
石川	芳賀たけ
田村	国分みつ

北会津	長尾ハル
両沼	目黒敏子
南会津	渡辺マン
耶麻	花見和子
石城	鈴木きよ
双葉	根本ハツノ
相馬	木村フミ

## 5 文化活動

### 総説—芸術文化活動の歩み—

教育基本法に示されている教育の方針は、あらゆる機会に、あらゆる場所において教育の目的を実現し、終局的には文化の創造と発展に貢献することである。

社会教育法は、この精神に則り、市町村の行う音楽、演劇、芸術その他芸術の発表会等の開催及びその奨励に関する事項が円滑に運営されるよう助言指導を行うと共に、下記の事項について努力し、県下の文化活動の発展を期している。

- (1) 正しい芸術文化の普及と鑑賞発表の機会を提供する
- (2) 文化団体、サークル等の自主的活動を育成助長する
- (3) 市町村および教育機関等の文化行政の推進と相互連絡、協力の体制をつくる。

就中、本年度は、①芸術鑑賞の機会の提供 ②青少年芸術活動の促進 ③芸術文化団体活動の助長に充点的に施策のを講じた。

### A 第13回総合美術展

本年度は、福島市教育委員会が予算を計上して積極的に参加し、下記により実施した。

- (1) 期日 5月27～31日
- (2) 会場 福島市  
 第1会場(日本画) 青年館  
 第2会場(洋画) 教育会館  
 第3会場(彫刻) 公会堂  
 第4会場(工芸) 図書館
- (3) 搬入および入選陳列

区分	日本画	洋画	彫刻	工芸	計
総搬入	47	378	52	37	514
入選	39	144	31	18	235
審査員及品	6	13	10	10	39
陳列総数	45	157	28	23	274

- (4) 入賞 総数28点  
 県美術賞(最高賞)  
 第1部 日本画 佐川良太郎(勿来)  
 第2部 洋画 半沢良夫(二本松)